

平成27年度教育研究活動報告書

氏名	本田 治	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	工学博士	職位	准教授
専門分野	情報ネットワーク		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	基礎演習 情報科学入門 ネットワーク科学 情報ネットワーク マルチメディア論 情報基礎理論 専門演習I 専門演習II		
大学院	情報ネットワーク特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1）〈論文〉 Junichi Murayama, Osamu Honda, Hiroyuki Ohsaki and Makoto Imase, "Hybrid path allocation scheme (HyPAS) for multilayer networks," IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering Special Issue: Special Issue on Electronics, Information and Systems vol. 6, pp.74-81, Oct. 2011.			
（2）〈論文〉 O. Honda, H. Ohsaki, M. Imase, and K. Matsuda, "RING-VPN: Ring-based virtual private network supporting a large number of VPNs," World Scientific and Engineering Academy and Society (WSEAS) Transaction on Communications, Issue 9, Volume 6, pp. 789-795, Sep. 2007.			
（3）〈論文〉 杉山 浩平, 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, "ネットワーク分析手法による企業間の取引関係ネットワークの構造分析," 日本社会情報学会, Jul. 2006			
（4）〈論文〉 本田 治, 原 義弘, 大崎 博之, 今瀬 真, 丸吉 政博, 松田 和浩, "利用者が複数の VPN に多重帰属できる VPN アーキテクチャの提案と実装," 情報処理学会論文誌, pp. 2236-2246, Jul. 2006			
（5）〈論文〉 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, 村山 純一, 松田 和浩, "任意の公平性を実現できるスケーラブル IP-VPN フロー制御機構," 電子情報通信学会論文誌 B, pp.1454-1467, Oct. 2005			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1）〈学会発表〉 小川長、本田治, "コモディティ化市場における差別化戦略：シミュレーション分析によるアプローチ", 日本情報経営学会第67回全国大会, Sep., 2013			
（2）〈論文〉 本田治, "トポロジー抽象化におけるQoS情報の大きさに関する調査", 尾道市立大学経済情報論集, 第14巻, 第1号, 2014			
（3）〈論文〉 小川治, 本田治, "コモディティ化市場における差別化と同質化-シミュレーション分析によるアプローチ", 尾道市立大学経済情報論集, 第14巻, 第1号, 2014			
（4）〈学会発表〉 「『コモディティ化市場における差別化と同質化』研究の再検討」, 有吉勇介, 本田治, 小川長, 日本情報経営学会関西支部 第239回例会, 2015年9月.			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）QoS制御			
（2）SDN			
（3）コモディティ化と同質化			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
情報処理学会 正員、電子情報通信学会 正員、IEEE 正員、日本情報経営学会 正員、International Conference on Networks 論文査読員			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）尾道サイクリング協会 理事			